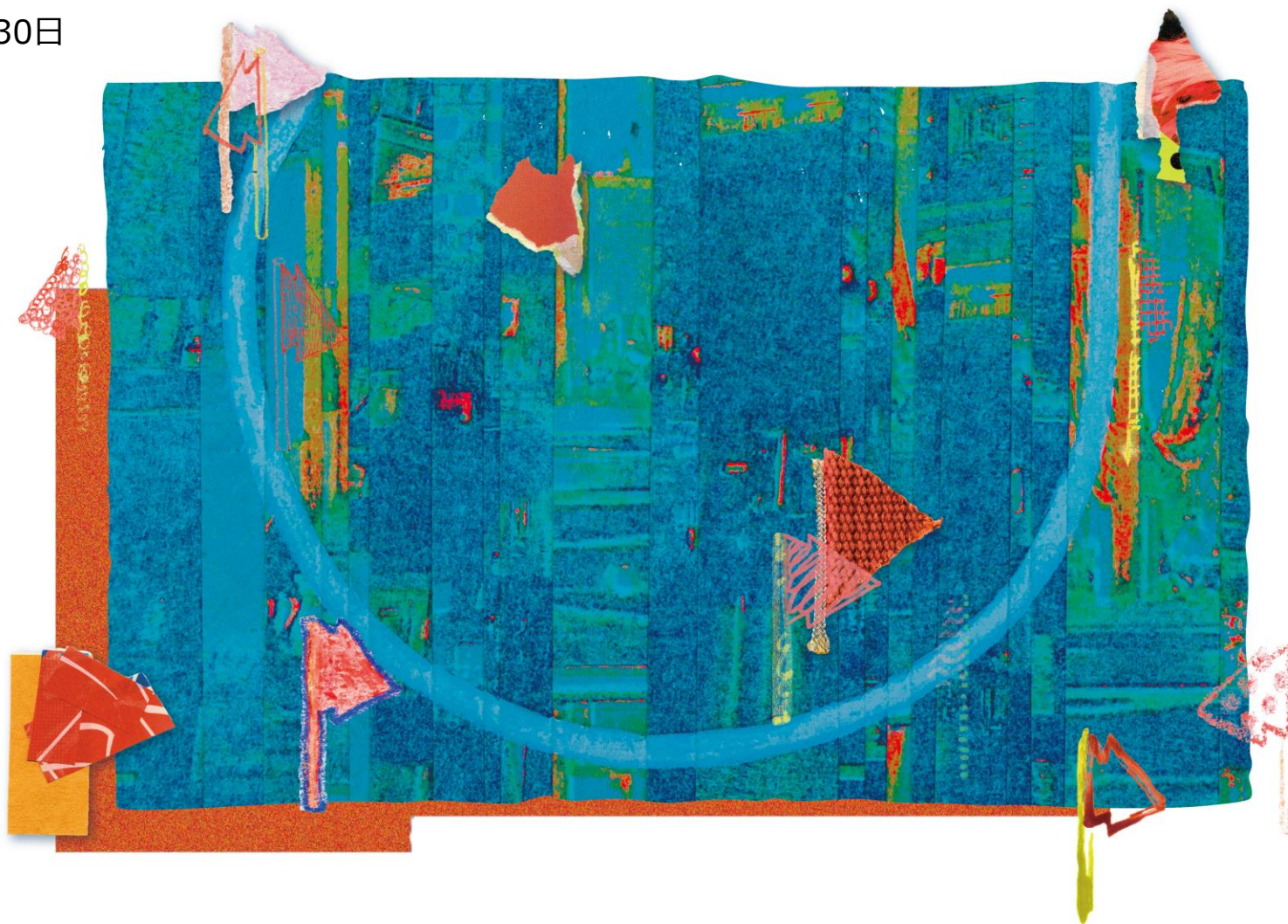


2026年度

第1四半期 決算の概要

2026年7月30日



ともに挑む。ともに実る。

MIZUHO

みずほフィナンシャルグループ

〈みずほ〉とアート

〈みずほ〉は、東京藝術大学と連携し、「アートでもっと元気に」、「アートをもっと身近に」、「アートの力で変わりたい」をコンセプトに掲げ、ジェンダーフリーやウェルビーイングの実現、イノベーション創出などの社会的な課題の解決に貢献するとともに、経済だけでなくアートも文化も持続性ある豊かな社会を共創していくことを目指しています。

今回、東京藝術大学デザイン科の学生の方に、〈みずほ〉のパーパス「ともに挑む。ともに実る。」から得た着想を具現化していただきました。

株主・投資家の皆さま向けの決算資料の表紙にアート作品を掲載するのは、2023年11月を初の試みとし、今回は12作品目です。



TOKYO
GEIDAI

MIZUHO

作 者 白戸 きずな

東京藝術大学 デザイン科 修士2年

作品名 「道を探して」

刻々と変わる時代を切り開いていくための地図があったとしたら、

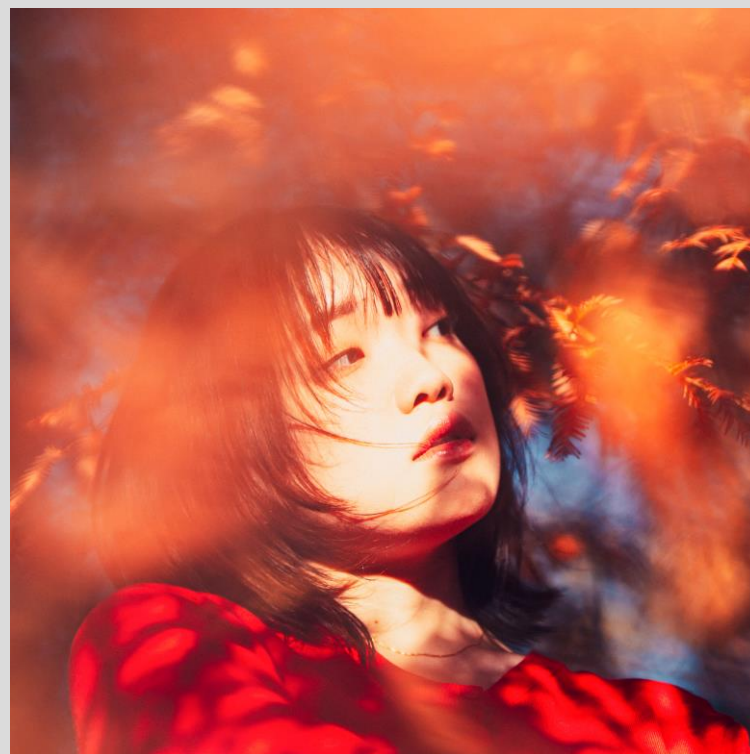
きっとみなそれぞれ違うものを持っていて、

地図などいらぬと道なき道を

あっちに進んだりこっちに進んだり、

そして気づいたらずっと先に進めているのだと思う。

既存の道に囚われず、新しい景色を共創していく。



決算の概要

(億円)

	FY26/1Q	前年同期比
A 連結粗利益 ¹	① 10,701	+3,010
B 経費 ²	② △5,110	△507
C 連結業務純益 ¹	③ 5,758	+2,593
D うち顧客部門	3,358	+867 ⁴
E うち市場部門	1,997	+1,262 ⁴
F 与信関係費用	④ △61	△176
G 株式等関係損益 ³	305	△48
H 経常利益	5,989	+2,303
I 特別損益	△60 ⁵	△160
J 親会社株主純利益	⑤ 4,229	+1,323
(ご参考)		
K 東証基準ROE ⁶ (直近12ヵ月)	⑥ 12.5%	+4.0%pt
L 経費率 (B÷A)	47.7%	△12.0%pt

① 連結粗利益 : YoY+39.1%

国内法人を中心とした非金利ビジネスの活況、エクイティを中心とした国内外セールス&トレーディングにおけるフロー拡大、市場環境を捉えたバンキング収益の好調を主因に、円金利上昇影響等も加わり大幅増益

② 経費 :

為替・インフレ等の不可避的増加に加え、成長領域やガバナンス等の経営基盤強化に向けた資源投下を継続した結果、前年同期比増加。ただし慎重な経費運営を継続し、経費率は着実に改善

③ 連結業務純益 : YoY+81.9%

好調に推移した粗利を主因に前年同期比+2,593億円の着地。5月に開示した業績見通し16,300億円に対し35%の進捗

④ 与信関係費用 :

前年度の戻入益の影響により前年同期比マイナスも、業績見通し△1,100億円に対し進捗率5%と費用発生は限定的

⑤ 親会社株主純利益 : YoY+45.5%

業務純益の大幅伸長を主因に前年同期比+1,323億円の大幅増益。5月に開示した業績見通し13,000億円に対し32%の進捗

⑥ 東証基準ROE :

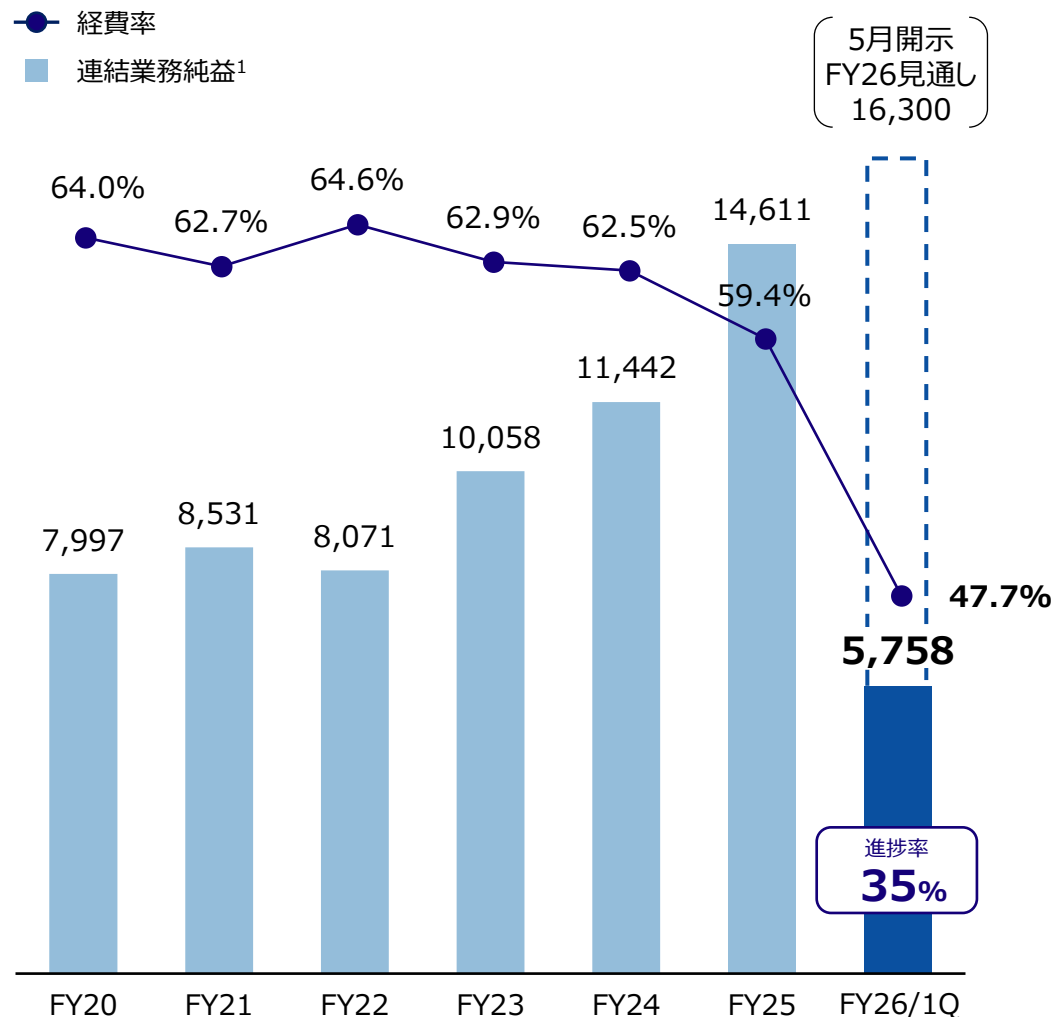
継続的な利益成長を主因に前年同期比+4.0%ptと大幅に良化

1. ETF関係損益等433億円（前年同期比+389億円）を含む 2. 臨時処理分等を除く 3. ETF関係損益等を除く 4. 前年度の計数をFY26管理会計ルールに組み替えて算出
5. 退職給付信託返還益0億円（前年同期比△6億円）を含む 6. その他有価証券評価差額金を含む

業績推移

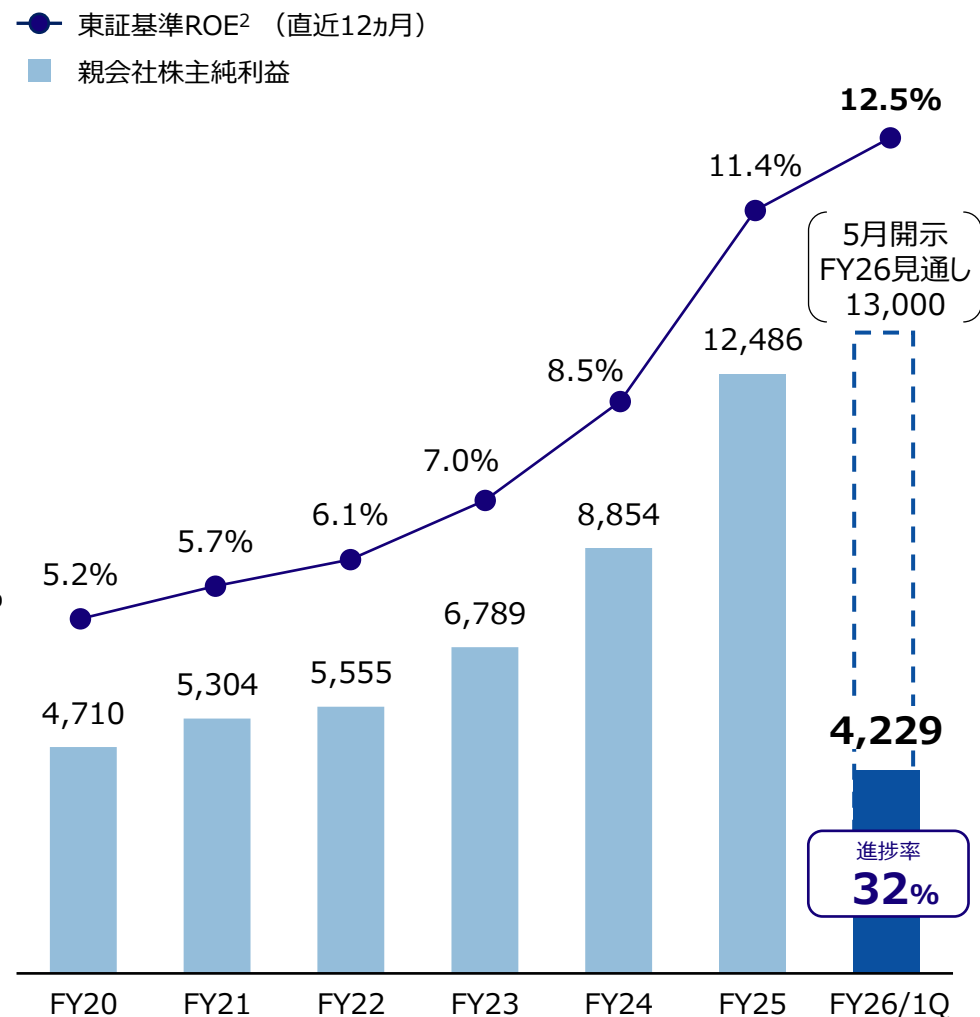
連結業務純益・経費率

(億円)



親会社株主純利益・東証基準ROE

(億円)



1. ETF関係損益等を含む 2. その他有価証券評価差額金を含む

カンパニー別業績

(億円、グループ合算、速報値)

	業務粗利益		経費		業務純益			四半期純利益		
	FY26/1Q	前年同期比 ¹	FY26/1Q	前年同期比 ¹	FY26/1Q	前年同期比 ¹		FY26/1Q	前年同期比 ¹	
顧客部門	7,180	+1,025	△3,986	△265	3,358	+867	+35%	2,410	+212	+10%
RBC	2,585	+444	△1,816	△74	822	+444	+117%	478	+191	+67%
CIBC	2,112	+571	△635	△47	1,530	+543	+55%	1,273	+341	+37%
GCIBC	2,328	+30	△1,438	△164	955	△126	△12%	637	△323	△34%
AMC	155	△20	△97	+20	51	+7	+15%	22	+3	+13%
市場部門（GMC） ²	3,145	+1,399	△1,148	△137	1,997	+1,262	+172%	1,380	+838	+154%
うちバンキング ²	1,587	+1,000	△143	△8	1,444	+991	+219%			
うちセールス&トレーディング	1,558	+399	△1,005	△128	552	+271	+96%			

1. 前年度の計数をFY26管理会計ルールに組み替えて算出 2. 2行合算のETF関係損益を含む

B/Sの概要¹（26年6月末）

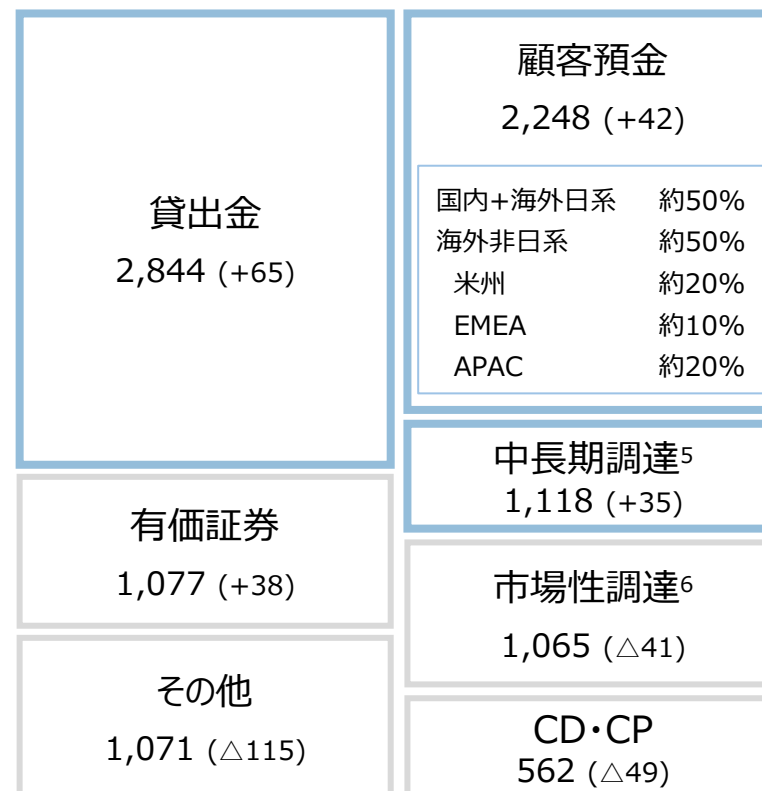
総資産 304兆円 (+2.0)



うち外貨建て⁴

- 貸出金を顧客預金と社債・通貨スワップ等の安定的な中長期調達でカバー

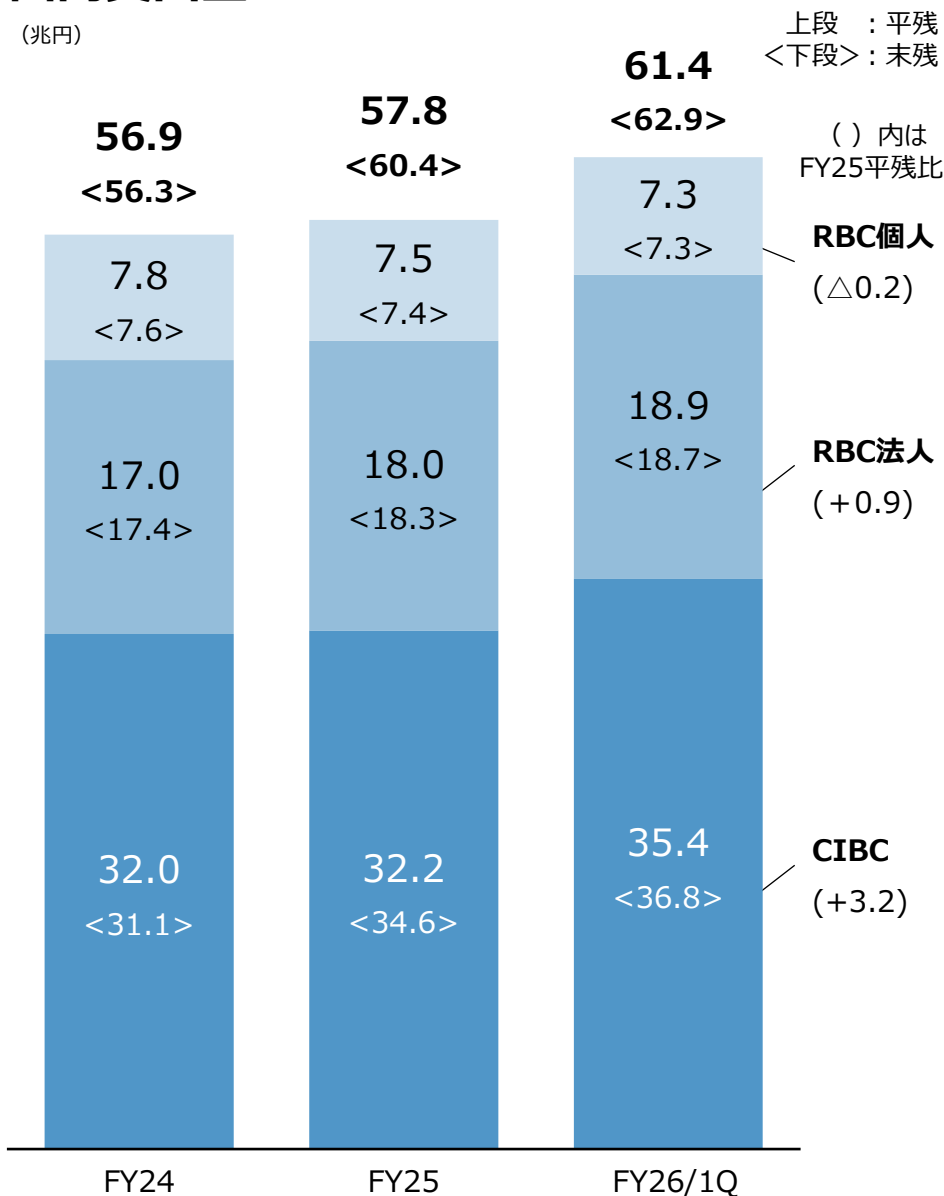
4,991億ドル (△13)



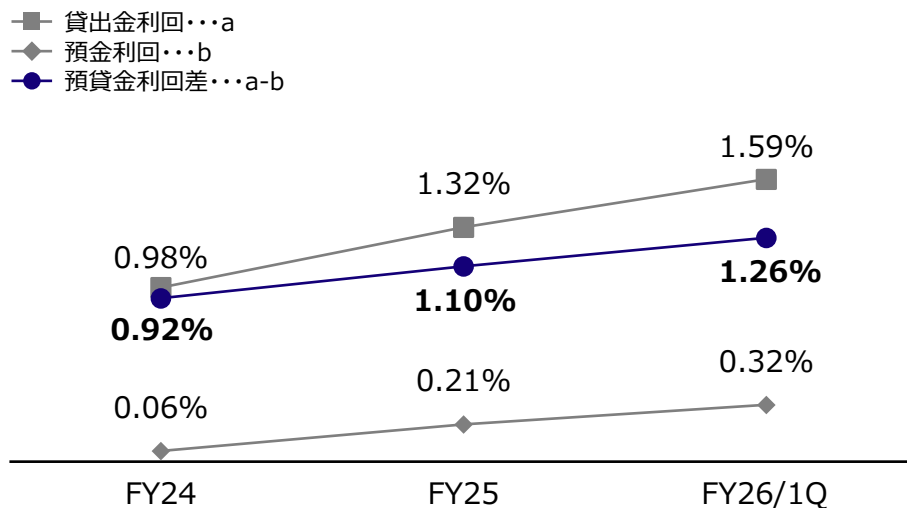
1. () は26/3末対比 2. 2行合算 3. 海外支店、その他海外子会社等 4. BK（含む海外現法）+TB、FY26管理会計ルール 5. 社債、通貨スワップ等 6. レボ、インターバンク、中銀預金等

国内貸出金¹

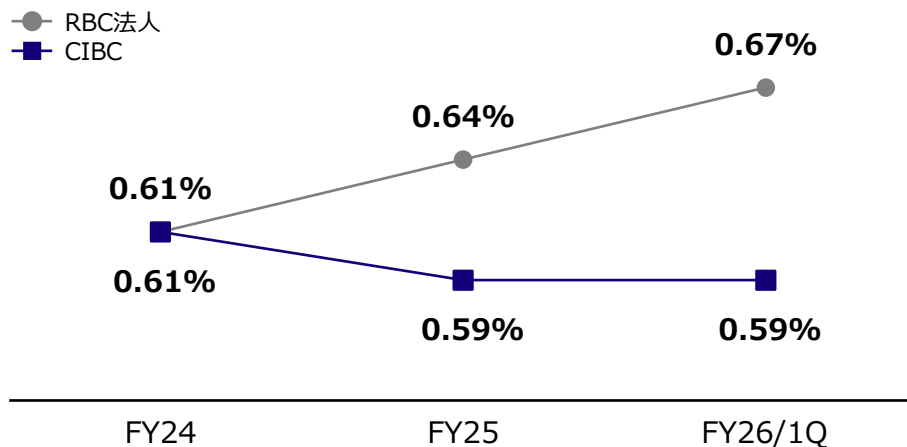
(兆円)



預貸金利回差²



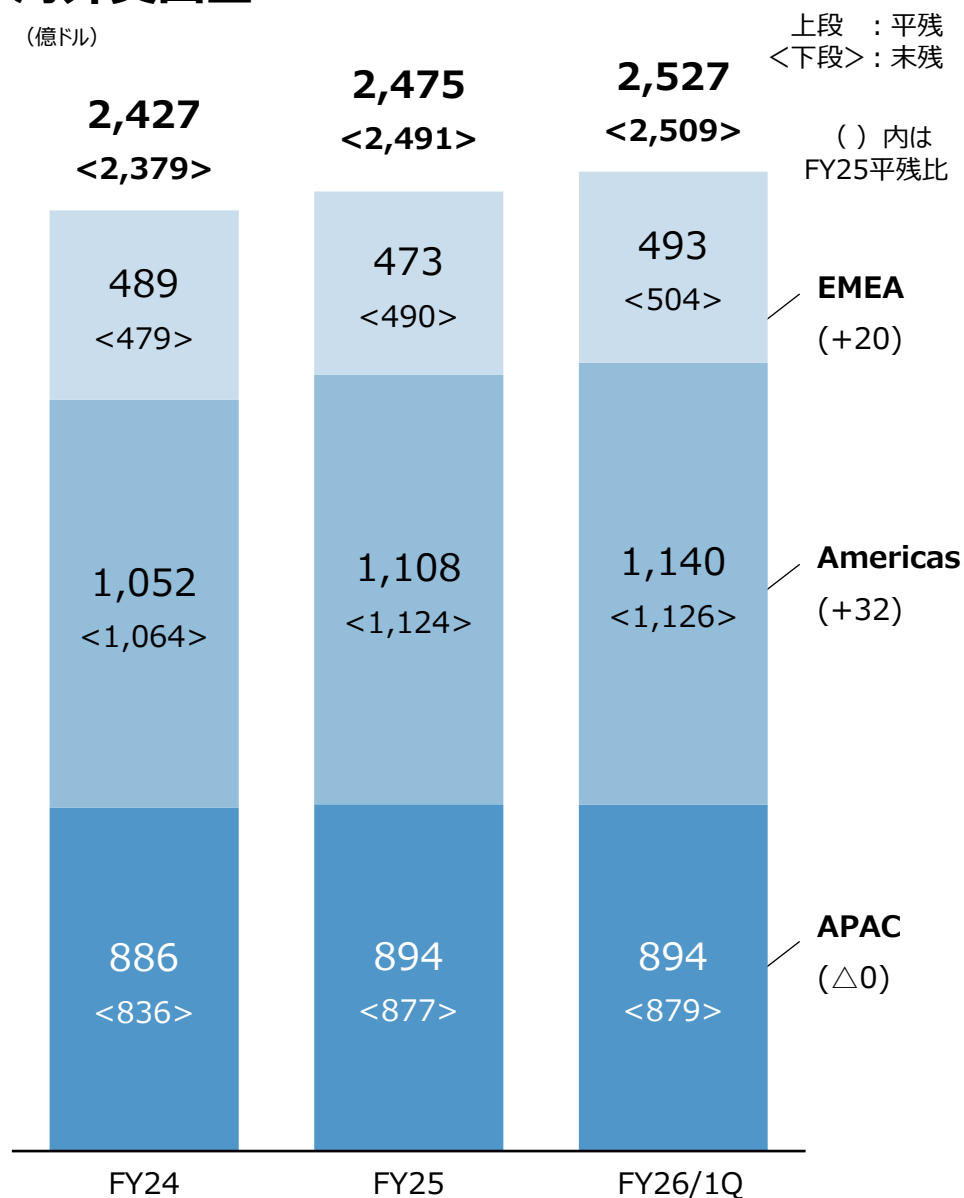
貸出金スプレッド



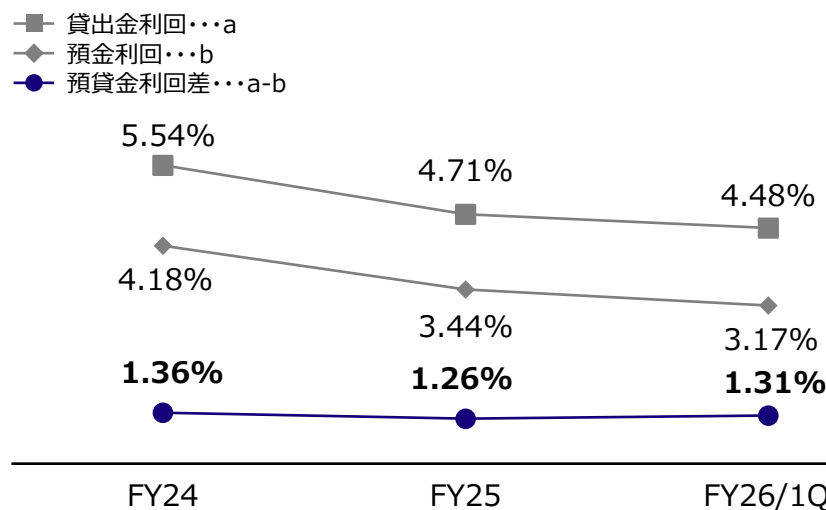
1. BK+TB、FY26管理会計ルール（FY24～FY25は遡及修正）、グループ内貸出金・政府等向け貸出金を除く 2. 2行合算、金融機関（FGを含む）・政府等向け貸出金を除く、国内業務部門

海外貸出金¹

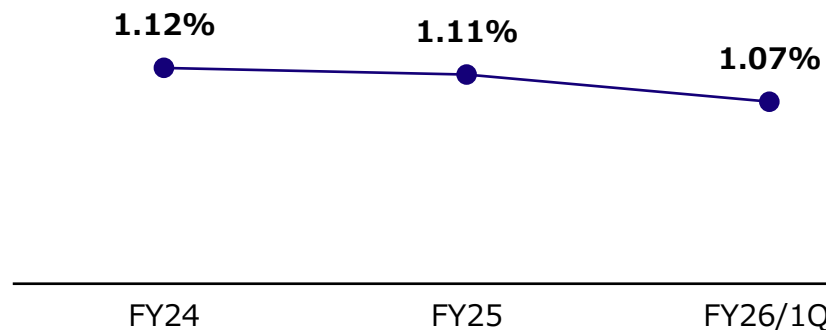
(億ドル)



預貸金利回差²



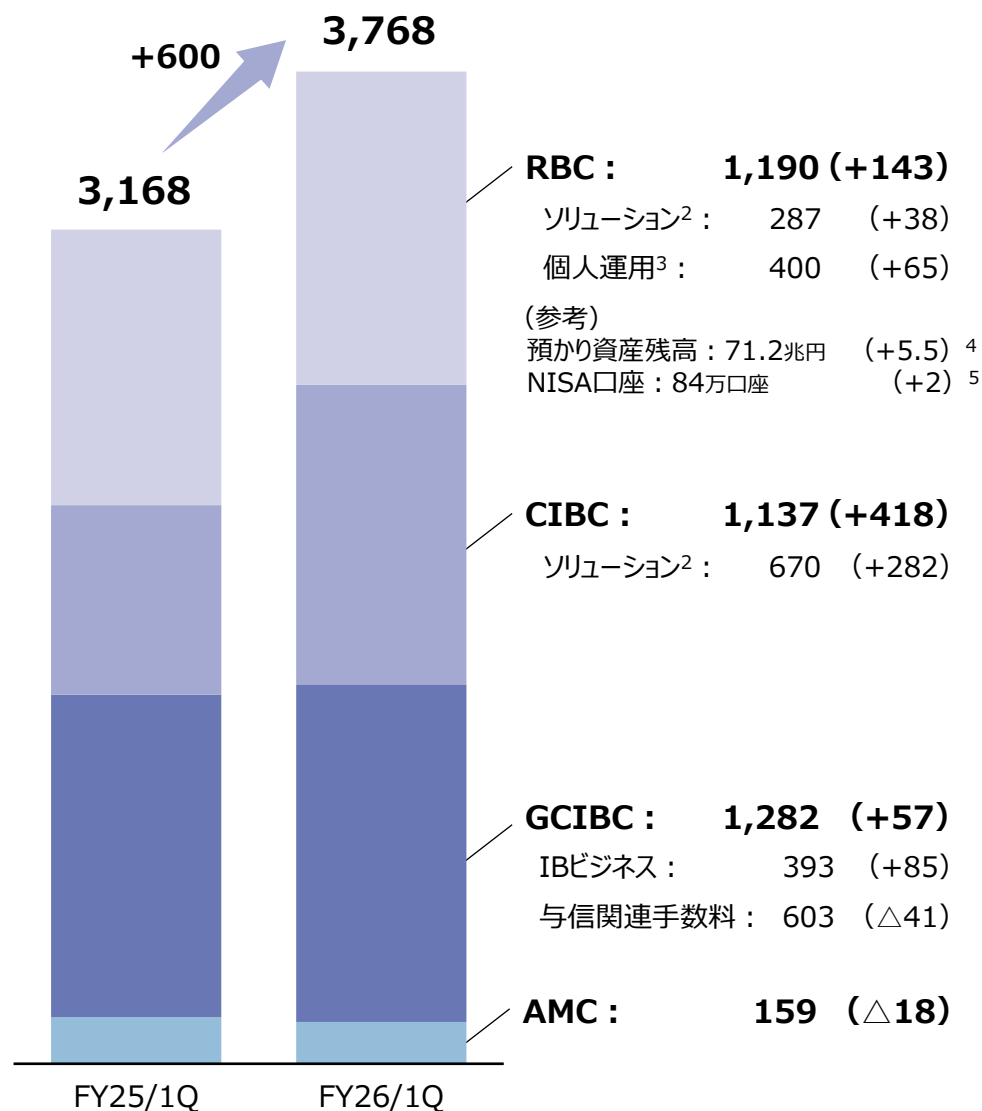
貸出金スプレッド



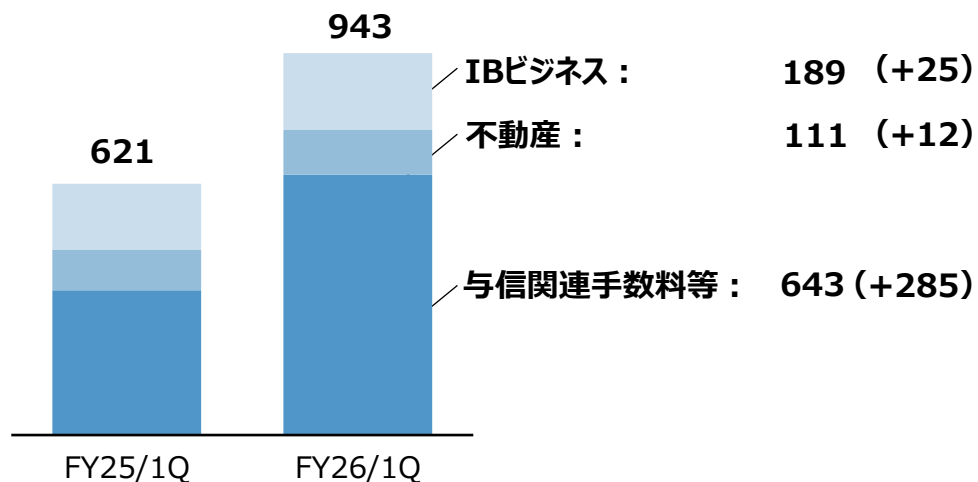
1. BK (含む中国、米国、オランダ、インドネシア、マレーシア、ロシア、ブラジル、メキシコ現地法人)、FY26管理会計ルール (FY24~25は遡及修正)、グループ内貸出金を除く 2. BK、国際業務部門

非金利ビジネス¹

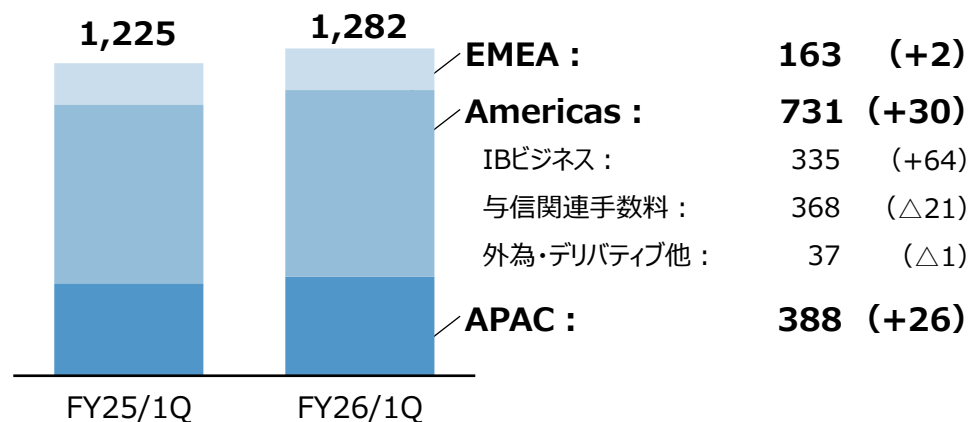
(億円、() 内は前年同期比)



国内法人ソリューション収益内訳



GCIBC地域別内訳



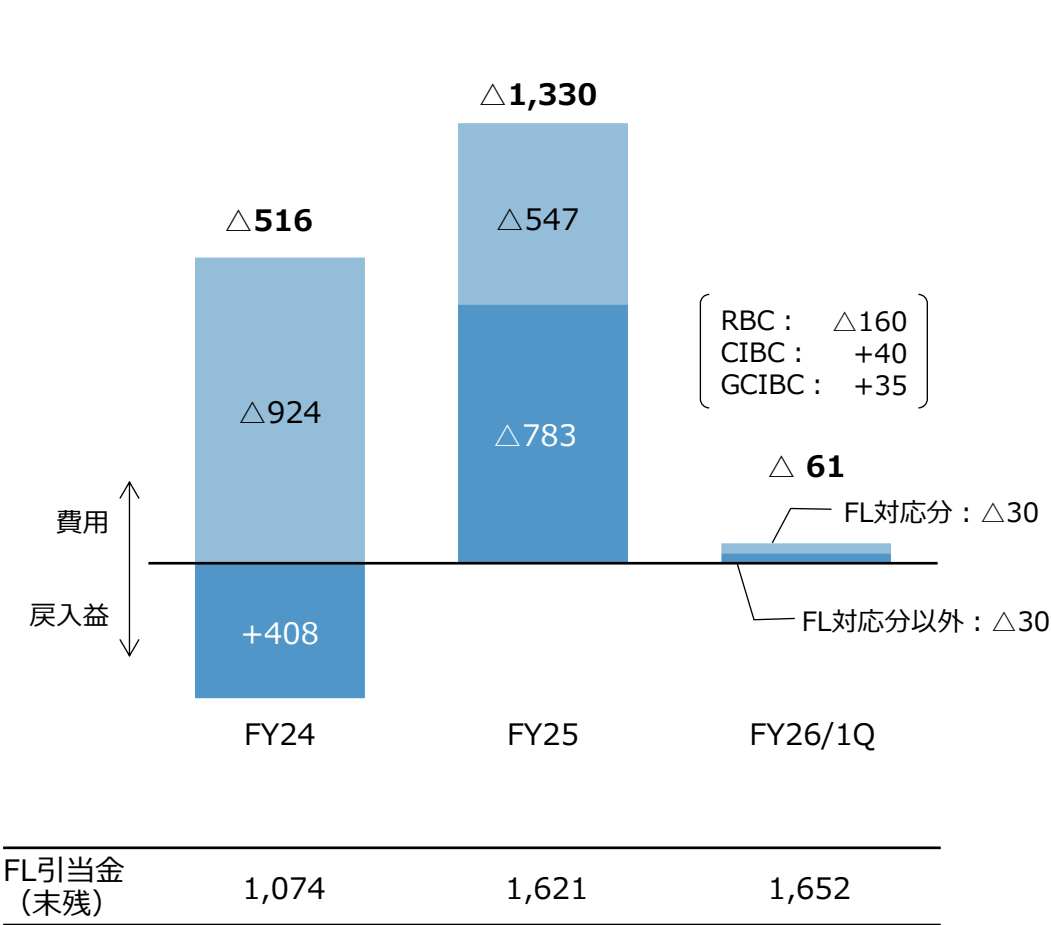
1. FY26管理会計ルール、過年度計数を遡及修正。変更前の計数は、FY25: 3,163億円 2. 投資銀行業務関連手数料、不動産仲介手数料を含む 3. BK投信・保険+SC個人セグメント、PBセグメント
4. SCIテール事業法人部門と2行合算（保険、投資信託（除くMMF）、外貨預金）の合計 5. BK+SC

アセットクオリティ

与信関係費用

(億円、連結)

- フォワード・ルッキング（FL）対応分
- FL対応分以外

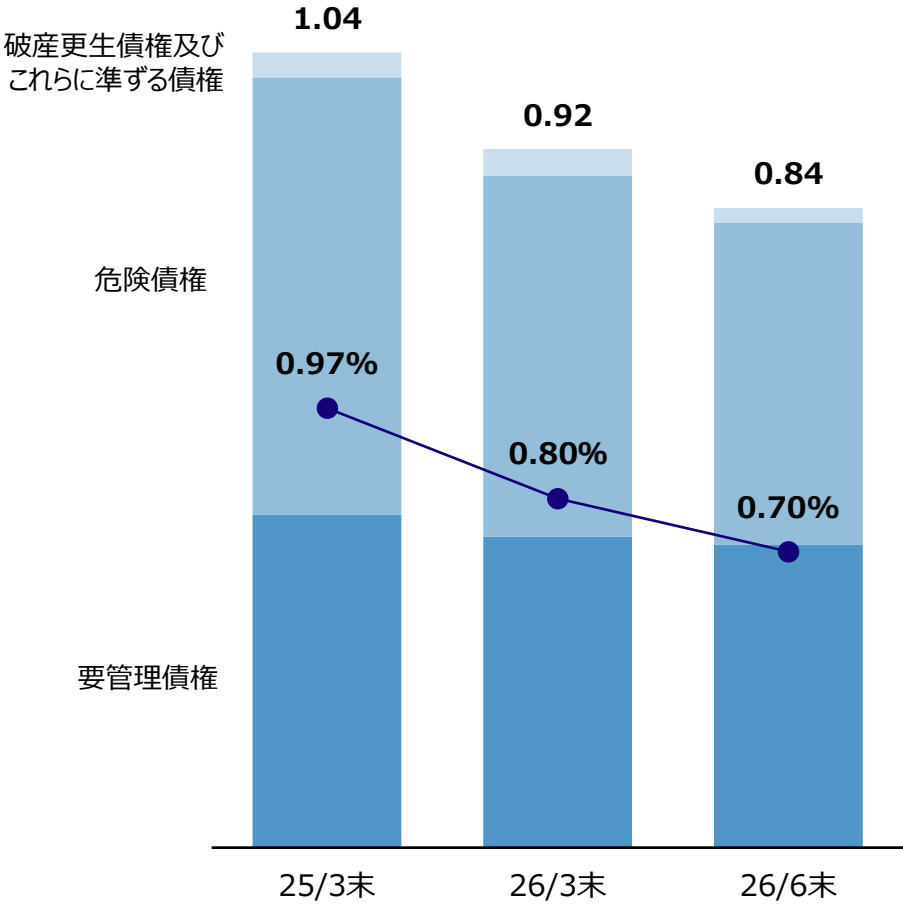


1. 信託勘定を含む

銀行法及び再生法に基づく債権¹

(兆円、連結)

- 不良債権比率



有価証券ポートフォリオ¹

その他有価証券

(億円、連結)

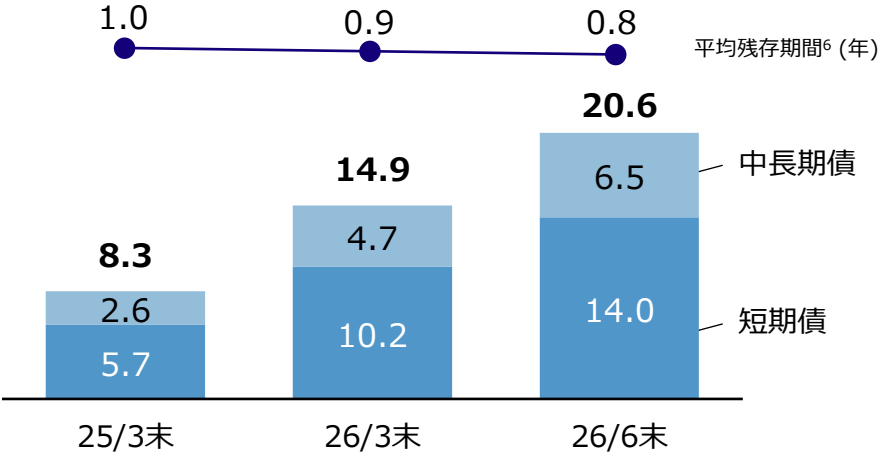
	取得原価		評価差額 ²	
	26/6末	26/3末比	26/6末	26/3末比
A 合計	409,569	+70,263	18,225	+35
B 株式	6,874	△109	23,596	+680
C 債券	225,295	+56,076	△1,388	△50
D うち国債	206,519	+56,682	△525	+13
E 外国債券	144,322	+12,644	△3,870	△322
F うち米国債等 ³	80,366	+8,301	△3,729	△330
G その他	33,076	+1,651	△111	△271

株式削減

	目標 (25/3-28/3)	実績 (26/6末)	
		25/3末比	15/3末比
取得原価	3,500億円 以上削減	△1,252 (応諾込△1,758)	△12,258
みなし保有 株式 ⁴	2,000億円 見通し	△2,744	△11,978

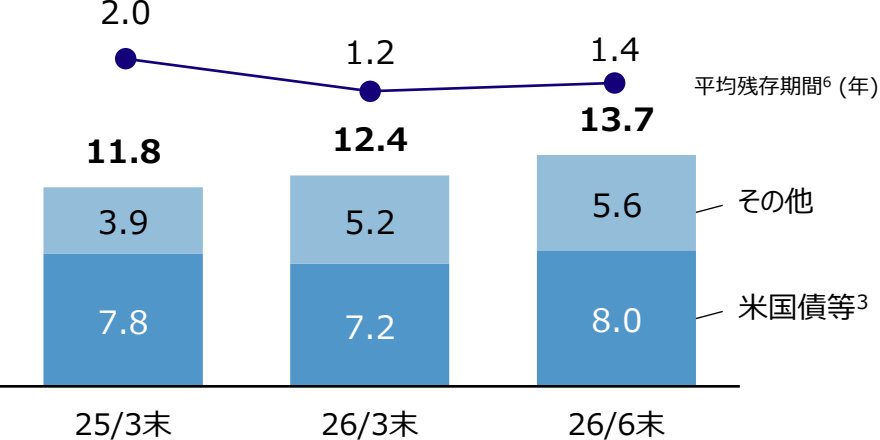
日本国債残高⁵

(兆円、2行合算)



外国債券残高⁵

(兆円、2行合算)



1. その他有価証券で時価のあるもの、組合出資分を除く 2. 純資産直入処理対象分。繰延ヘッジ会計適用分のネット繰延損益を勘案 3. 米国債、GSE債 4. 一部、BK・TBの資産に計上されている金額を含む時価 5. 取得原価 6. 内部管理ベース。ヘッジ考慮後、除く満期保有目的債券

2026年度 業績見通し・株主還元

業績見通し

	FY25	FY26		
	実績	1Q実績	通期	5月 開示比
連結業務純益 ¹	14,611	5,758	17,500	+1,200
与信関係費用	△1,330	△61	△1,100	±0
株式等関係損益 ²	2,868	305	3,600	±0
経常利益	15,731	5,989	19,800	+1,200
親会社株主純利益	12,486	4,229	14,000	+1,000

【金融指標の前提】 国内政策金利：1.00%、日経平均株価：57,000円、ドル円：150円

- 足元の堅調な業績、日銀の政策金利引き上げを踏まえ
通期業績見通しを引き上げ

1. ETF関係損益等を含む 2. ETF関係損益等を除く

株主還元

	FY26	
		5月開示比
自己株式取得		
(億円)		
自己株式取得累計額（上限）	2,000	+1,000
■ 1,000億円を上限とする追加の自己株式取得を決議。 取得株式は全株消却予定		
一株あたり配当金		
(円)		
中間配当金	75.0	±0.0
期末配当金（予想）	75.0	±0.0
年間配当金（予想）	150.0	±0.0

- 期初予想を据え置き(前年度比+5.0円)

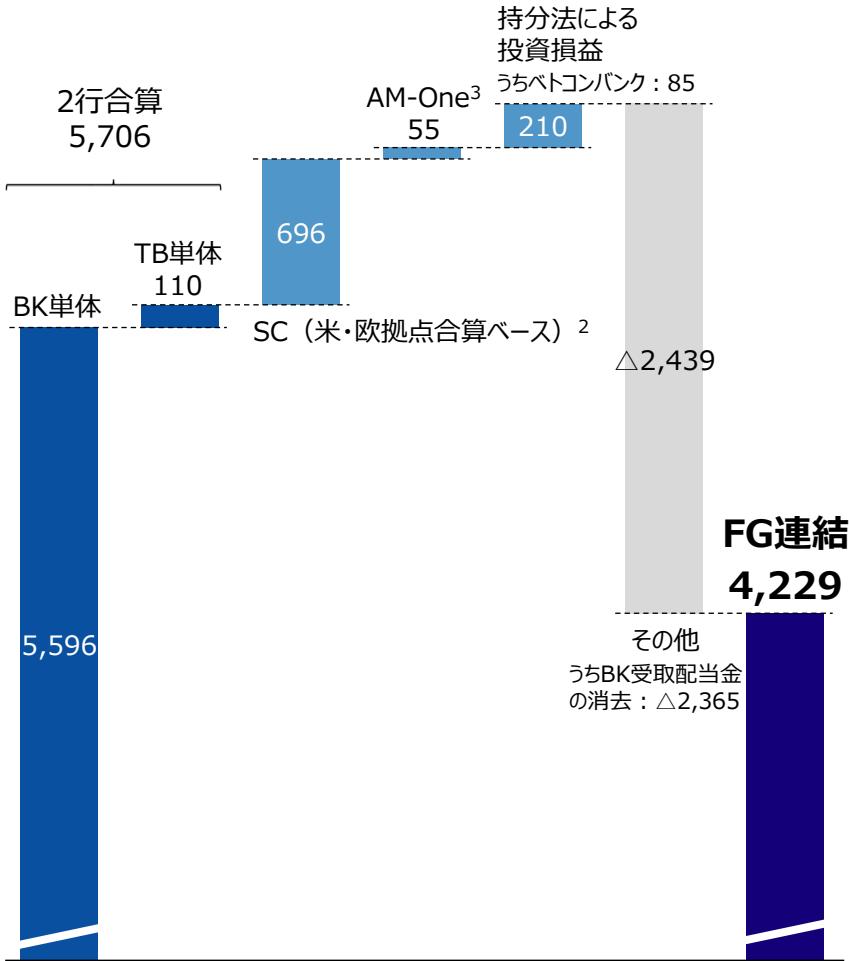
グループ会社別業績

(億円)

業務純益 ¹	FY25/1Q	FY26/1Q	前年同期比
BK単体	2,080	6,517	+4,436
TB単体	111	112	+0
SC（米・欧拠点合算ベース） ²	510	900	+390
AM-One ³	54	76	+22
持分法による投資損益	106	210	+104
その他	300	△2,059	△2,360
FG連結	3,164	5,758	+2,593

四半期純利益 ¹			
BK単体	1,872	5,596	+3,723
TB単体	129	110	△19
SC（米・欧拠点合算ベース） ²	439	696	+256
AM-One ³	42	55	+12
持分法による投資損益	106	210	+104
その他	314	△2,439	△2,753
FG連結	2,905	4,229	+1,323

四半期純利益¹



1. ETF関係損益等を含む。連結調整前の概数 2. SC連結計数に、連結対象会社でない米国みずほ証券等の米国拠点及び欧州みずほ銀行（証券部門）を含んだ社内管理ベース。米国拠点及び欧州みずほ銀行（証券部門）の計数は業務純益510億円、四半期純利益380億円 3. 連結、のれん等償却を除く

“Integrated Report” と “Sustainability Report”の発刊（2026/7月末）

Integrated Report 2026



https://www.mizuho-fg.co.jp/investors/disclosure/pdf/data26d_all_browsing.pdf

Section1

トップメッセージ

Section2

〈みずほ〉の価値創造ストーリー

Section3

価値創造のビジネスモデル

Section4

持続的な価値創造を支える基盤

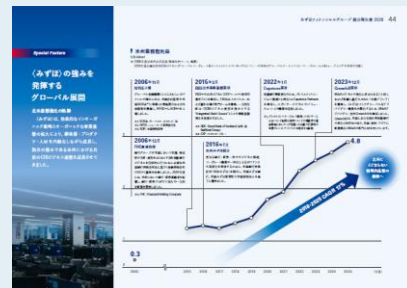
主なコンテンツ



CEOメッセージ



副社長メッセージ



強みを発揮するグローバル展開



社外取締役スモールミーティング

Sustainability Report 2026

2025年度までは、複数の非財務関連レポートが存在

気候・自然関連レポート

人的資本レポート

人権レポート

Sustainability Progress

ESGデータブック

2026年度より

Sustainability Report に一本化



https://www.mizuho-fg.co.jp/sustainability/report/pdf/sustainability_report_2026.pdf

本資料には、事業戦略及び数値目標等の将来の見通しに関する記述が含まれております。こうした記述は、本資料の作成時点において、入手可能な情報並びに将来の不確実な要因に係る仮定に基づく当社の認識を反映したものであり、将来実現する保証はなく、実際の結果と大きく異なる可能性があります。

当社の財政状態及び経営成績や投資者の投資判断に重要な影響を及ぼす可能性がある事項については、決算短信、有価証券報告書、統合報告書、Form 20-F等、当社が公表いたしました各種資料のうち最新のものをご参照ください。

組織の略称

FG ：	みずほフィナンシャルグループ	RBC ：	リテール・事業法人カンパニー
BK ：	みずほ銀行	CIBC ：	コーポレート&インベストメントバンキングカンパニー
TB ：	みずほ信託銀行	GCIBC ：	グローバルコーポレート&インベストメントバンキングカンパニー
SC ：	みずほ証券	GMC ：	グローバルマーケッツカンパニー
AM-One ：	アセットマネジメントOne	AMC ：	アセットマネジメントカンパニー

為替レート

■ 管理会計（FY26）		■ 財務会計（期末TTM）			
	計画レート		25/6末	26/3末	26/6末
USD/JPY	150.00	USD/JPY	144.82	159.93	162.45
EUR/JPY	178.90	EUR/JPY	169.64	183.44	185.44

計数の定義

財務会計

連結業務純益	： 連結粗利益－経費（除く臨時処理分）＋持分法による投資損益等連結調整
ETF関係損益等	： ETF関係損益（2行合算）＋営業有価証券等損益（SC連結）
経費（除く臨時処理分等）	： 経費（除く臨時処理分）－のれん等償却
経費率	： 経費（除く臨時処理分等）÷（連結粗利益＋ETF関係損益等）
親会社株主純利益	： 親会社株主に帰属する四半期純利益
2行合算	： BK単体+TB単体

管理会計

顧客部門	： RBC、CIBC、GCIBC、AMCの合計
市場部門	： GMC
グループ合算	： BK、TB、SC、および主要子会社等の合算
カンパニー別業務純益	： 業務粗利益+ETF関係損益－経費（除く臨時処理分等）＋持分法による投資損益－のれん等償却